参考資料

【目次】

1) 関.	川・姫川流域タ	イムライン運用要領		
-------	---------	-----------	--	--

関川・姫川流域タイムライン 運用要領(案)

令和6年3月

国土交通省北陸地方整備局 高田河川国道事務所

【目次】

1. 流域タイムラインの目的	. 1
 流域タイムラインの運用要領の概要 流域タイムラインの概要 流域警戒ステージについて 流域タイムライン関係機関の役割 	. 2 . 2
 流域タイムライン発動、流域警戒ステージ移行・解除、及び共有の方法 流域タイムライン発動の方法 流域警戒ステージ移行・解除の方法 流域タイムライン発動、流域警戒ステージ移行・解除の共有方法 	. 3
4. 流域警戒ステージ移行時の関係機関の対応	. 8
5. 流域タイムライン関係機関との連絡	10
6. 流域タイムライン関係機関一覧	12
7. 関川・姫川流域タイムライン	13
8. 関川・姫川流域図	23

注) 本運用要領(案) では関川・姫川流域タイムラインを「流域タイムライン」と略称する。 R6.3 一部修正

1. 流域タイムラインの目的

令和3年5月に災害対策基本法が見直され、避難勧告・避難指示が一本化されることになった ほか、令和3年10月には国土交通省防災業務計画が見直されました。

これらの動向を踏まえ、河川流域での連携強化を図ることを目的に、これまで各関係機関が個別に策定してきた避難情報(勧告)着目型タイムラインを統合し、かつ、災害発生の可能性が生じた段階まで拡大した流域タイムラインとして見直しを行うものです。

2. 流域タイムラインの運用要領の概要

2.1 流域タイムラインの概要

流域タイムラインとは、台風、並びに前線による関川及び姫川の洪水を対象に、時期区分として「流域警戒ステージ $I \sim IV$ 」を設け、このステージ毎に流域全体で危機感を共有し、早期の対応を実施するための計画です。

関川及び姫川の流域については、巻末に各々の流域図を添付していますので参考にしてください。

2.2 流域警戒ステージについて

流域警戒ステージは表 2 のとおり I ~IVまであり、 I ~III は災害が発生する可能性の高い事象の進行に応じた防災対応を促すための時期区分です。IVは従来どおり水位に応じた防災対応を行うための時期区分です。流域警戒ステージが移行した場合は、各機関が流域タイムラインに記載するステージに応じた対応を実施します。

なお、流域警戒ステージは、流域タイムライン構成機関のみで共有される用語です。内閣府が 定める「警戒レベル」とは異なるものであり、より早い段階から危機感を共有し対応を促すため のものです。

2.3 流域タイムライン関係機関の役割

流域タイムラインは、流域の関係機関の連携・協力のもとタイムライン運用するものであり、 具体的には下記の役割を持ちます。

【表 1. 流域タイムライン参加機関の役割】

関係機関	役割
国・県	流域タイムラインを運用するために的確なトリガー情報を発出するとともに、 防災機関としての行動を実施する。
自治体	早期の体制構築と避難対応の実施による人的被害発生の防止を目指す。
防災機関 (国・県・他)	早期の防災対応の実施によって被害の最小化を目指す。
(住民)	早期の避難行動の実施によって人的被害発生の防止を目指す。 (住民は流域タイムラインの参加機関ではない)

3. 流域タイムライン発動、流域警戒ステージ移行・解除、及び共有の方法

3.1 流域タイムライン発動の方法

流域タイムラインは、表 2 に示す流域警戒ステージ I ~Ⅲの設定基準に該当した場合、もしくは該当すると想定される場合、高田河川国道事務所が、新潟地方気象台と北陸地方整備局と「3.2 流域警戒ステージの移行」と併せて協議(電話、もしくは WEB 会議)を行い、必要と判断した場合に発動します。WEB 会議の開催の場合は、夜間及び休日の場合も含めて、事前に高田河川国道事務所よりメールにて通知します。

3.2 流域警戒ステージ移行・解除の方法

(1) 流域警戒ステージの移行

流域警戒ステージ I ~Ⅲ移行については、それぞれのステージの設定基準に該当した場合、もしくは該当すると想定される状況において、高田河川国道事務所が、新潟地方気象台と北陸地方整備局と協議(電話、もしくは WEB 会議)を行い決定します。ステージIVは、流域タイムラインが発動している状態において基準に該当した場合、自動的に移行します。

なお、流域警戒ステージは、設定基準の性質上、Iから順番にIVまで移行せずに、タイムライン発動と同時にステージⅡやIIIに移行することもありえます。

上記の協議では、主に以下の内容について情報共有・協議・決定します。

- 1) 気象概況・予想
- 2) 流域タイムラインの発動・流域警戒ステージの移行

(2) 流域警戒ステージの解除

流域警戒ステージの解除は、気象状況等から災害が発生するおそれがなくなったと想定される場合において、高田河川国道事務所が、電話連絡により新潟地方気象台と協議し、その結果を北陸地方整備局へ確認したうえで、決定します。

3.3 流域タイムライン発動、流域警戒ステージ移行・解除の共有方法

流域タイムラインの発動・流域警戒ステージの移行は、WEB 会議及びメール通知により共有します。WEB 会議の参加対象は、関係機関及びオブザーバー機関を基本とします。また、WEB 会議は北陸地方整備局管内の他の直轄管理河川流域の関係機関との合同開催などもありえます。

WEB 会議の開催は、夜間及び休日の場合も含めて、事前に高田河川国道事務所よりメールにて通知します(出欠確認は行いません)。会議では、流域タイムラインの発動・流域警戒ステージの移行の内容に加え、関係機関全体で危機感を共有するため、主に以下の内容について情報共有します。

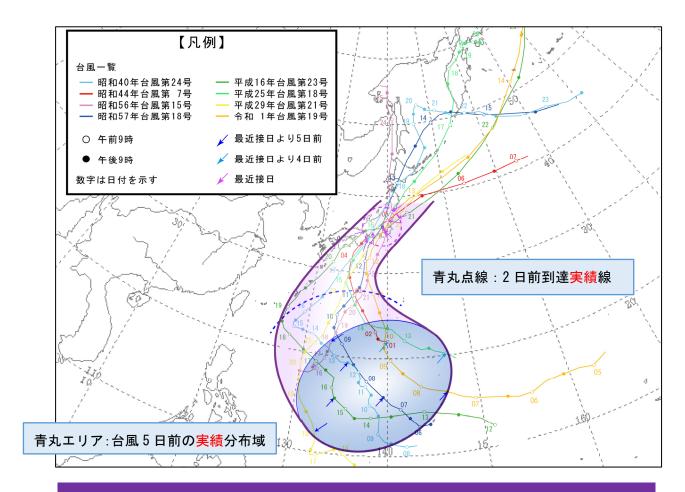
- (1) 気象概況・予想
- (2) 河川・砂防への影響
- (3) ダム操作状況及び今後の見通し(ダムの事前放流状況も含む)
- (4) 質疑·意見交換
- (5) 流域タイムラインの発動・流域警戒ステージの移行のお知らせ流域警戒ステージの解除は、メール通知により共有します。

【表2. 流域警戒ステージの設定基準】

各段階での防災行動の目標	ステージ区分		各	ステージ設定のための気象情報・水位情報(基準)	備考
段階①:災害発生の可能性があり、そ の危険性について関係機関内で 共有する段階	流域警戒 ステージ I	台風前線		・台風警戒区域に台風5日先の予測円が含まれ、かつ早期注意情報(警報級の可能性)「中」以上が発表されたとき・早期注意情報(5~3日先の警報級の可能性「中」以上の発	
				表情報)が発表されたとき	
段階②: 災害発生の可能性が高く、そ の危険性の高まりについて関係 機関で共有し、防災対応の方針	流域警戒 ステージⅡ	関川 台風 ・気象台台風説明会が開催されたとき、かつ気象情報(新潟県上越)の流域平均雨量が115mm/12h程度の予測となったとき※			
を定める段階			前線 ・気象台前線による大雨説明会が開催されたとき、かつ気象情報 (新潟県上越) の流域平均雨量が115mm/12h程度の 予測となったとき※		
		姫川 台風 ・気象台台風説明会が開催されたとき、かつ気象情報(新 潟県糸魚川、長野県北部)の流域平均雨量が180mm/12h程 度の予測となったとき※			
			前線	・気象台前線による大雨説明会が開催されたとき、かつ気象情報(新潟県糸魚川、長野県北部)の流域平均雨量が180mm/12h程度の予測となったとき※	
段階③: 災害発生の可能性が極めて高 く、その危険性を関係機関で共 有し、防災対応を開始する段階	流域警戒 ステージⅢ	関川 〈台風・前線共通〉 ・MSM39時間先流域平均雨量予測情報の流域平均雨量が115mm/12h 程度の予測となったとき			
		姫川 〈台風・前線共通〉 ・MSM39時間先流域平均雨量予測情報の流域平均雨量が180mm/12h 程度の予測となったとき			
段階④: 災害の要因となる事象が発生 しており、その状況を共有し、 防災対応を実施する段階	流域警戒 ステージ I V	<台風・前線共通> ・流域内の水位観測所で水防団待機水位に到達したとき			

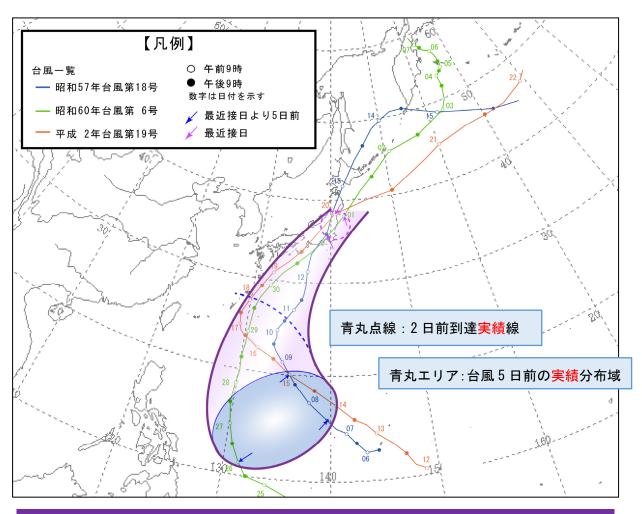
^{※1.12}h 予測値が入手できない場合は、気象台発表の気象情報の24時間予想降水量(上越)を代用して判断します。

^{※2.} 流域警戒ステージ設定基準は、既往洪水における台風進路及び実績雨量等から決定しています。



紫色エリア: 流域タイムライン台風警戒区域 このエリアに台風 5 日前予測円の一部が含まれる場合を、流域警戒ステージ I (台風)の設定基準 とする

【図1. 関川流域の台風警戒区域】



紫色エリア: 流域タイムライン台風警戒区域 このエリアに台風5日前予測円の一部が含まれる場合を、流域警戒ステージ I (台風)の設定基準 とする

【図2. 姫川流域の台風警戒区域】

流域タイムラインの発動・流域警戒ステージの移行の通知メール例を以降に示します。

■件名:【○川流域タイムライン】台風第○号に伴う流域警戒ステージ○への移行(例)

■本文

○川 (緊急対応) 流域タイムライン関係機関の皆様へ

台風第○号について、

○月○日○時○分より「○川流域タイムライン」を発動し、

「流域警戒ステージ〇」に移行しました。

関係機関の皆さまは、流域警戒ステージ○に記載されている防災対応を実施してください。

■件名:【○川流域タイムライン】台風第○号に伴う流域警戒ステージ○から○への移行(例)

■本文

○川流域タイムライン関係機関の皆様へ

台風第○号について、

○月○日○時○分に、「○川流域タイムライン」「流域警戒ステージ○」から「流域警戒ステージ○」 へ移行しました。

関係機関の皆さまは、流域警戒ステージ○に記載されている防災対応を実施してください。

■件名:【○川流域タイムライン】台風第○号に伴う流域警戒ステージ解除(例)

■本文

○川流域タイムライン関係機関の皆様へ

今後、大雨の恐れがなくなったため、○月○日○時○分に流域警戒ステージを解除しました。

※流域警戒ステージIVへの移行による通知は行いません。

4. 流域警戒ステージ移行時の関係機関の対応

流域警戒ステージに移行したときは、別紙、関川・姫川流域タイムラインに記載されている防 災行動を実施します。このときの防災行動の目標は表 4 に示すとおりです。

【表4. 流域警戒ステージの区分】

段階	ステージ区分	関係機関の防災行動の目標
段階① (災害発生の可能 性がある)	流域警戒 ステージ I	災害の危険性に注意を向ける ・災害発生の危険性があることに注意を向け、組織内で共 有する段階
段階② (災害発生の可能 性が高い)	流域警戒 ステージⅡ	防災対応の方針を決定する ・災害発生の危険性が高まってきたことを組織内で共有 し、防災対応の方針を定める段階
段階③ (災害発生の可能 性が極めて高い)	流域警戒 ステージⅢ	防災対応を開始する ・災害発生の危険性がさらに高まったことを組織内で共有 し、防災対応を開始する段階
段階④ (災害の要因とな る事象が発生)	流域警戒 ステージ IV	上下流を意識した防災対応を実施する ・流域での水位上昇が始まり、防災対応を実施する段階

5. 流域タイムライン関係機関との連絡

関係機関との連絡は、表 5 に示すとおり行います。 また、各流域の連絡系統は、それ以降に示すとおりです。

【表 5① 関川流域の連絡の種類】

段階	種類	対象機関
タイムライン発動の決定 ステージ移行の決定	電話もし くは WEB 会議	新潟地方気象台 北陸地方整備局【主催】 高田河川国道事務所【(主催) 発議】
ステージ解除の決定	電話連絡	新潟地方気象台 高田河川国道事務所【発議】
タイムライン発動の周知 ステージ移行・解除の周知	WEB 会議・ メール	関川流域タイムライン関係全機関

※タイムライン発動及びステージ移行の決定段階における WEB 会議について、北陸地方整備局が参加しない場合は、高田河川国道事務所が主催する。

【表 5② 姫川流域の連絡の種類】

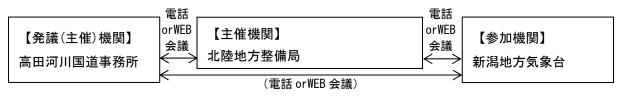
段階	種類	対象機関
タイムライン発動の決定	電話もし	新潟地方気象台
ステージ移行の決定	くは WEB	北陸地方整備局【主催】
ステージを打め伏足 	会議	高田河川国道事務所【(主催) 発議】
ステージ解除の決定	電話連絡	新潟地方気象台 高田河川国道事務所【発議】
タイムライン発動の周知 ステージ移行・解除の周知	WEB 会議・ メール	姫川流域タイムライン関係全機関

※タイムライン発動及びステージ移行の決定段階における WEB 会議について、北陸地方整備局が参加しない場合は、高田河川国道事務所が主催する。

なお、各機関の緊急時に使用する電話番号、担当者のお名前、メールアドレスは適宜更新が必要なため、年度が変わってから出水期までの間に連絡先の更新に関する調査を実施します。また、その他の期間に異動等で更新が必要になった場合は、高田河川国道事務所へ連絡するものとします。

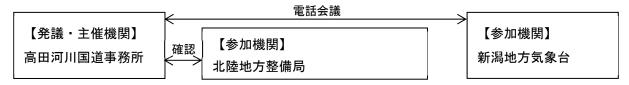
5.1 関川流域の連絡系統図

(1) 流域タイムライン発動、ステージ移行の決定時

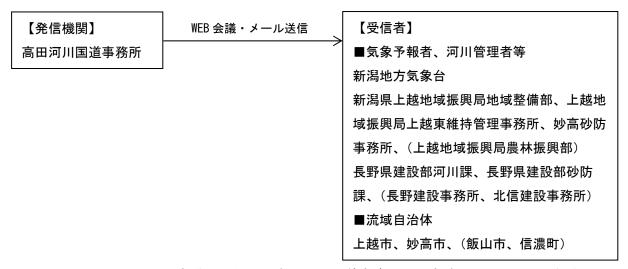


※WEB 会議の開催の場合は、高田河川国道事務所より事前にメールにて通知する。 北陸地方整備局が参加しない場合は、高田河川国道事務所が主催する。

(2) ステージ解除の決定時

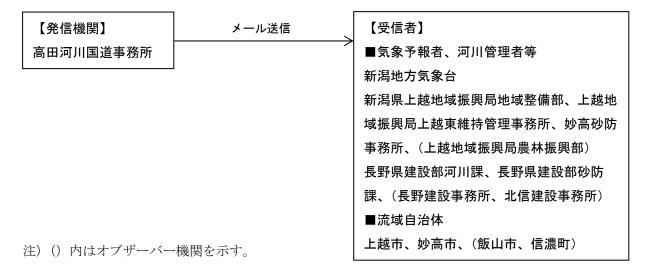


(3) 流域タイムライン発動、ステージ移行の周知

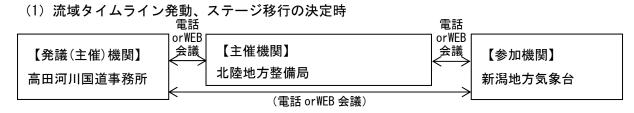


※WEB会議の開催は、高田河川国道事務所より事前にメールにて通知する。

(4) ステージ解除の周知

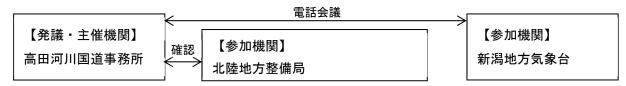


5.2 姫川流域の連絡系統図

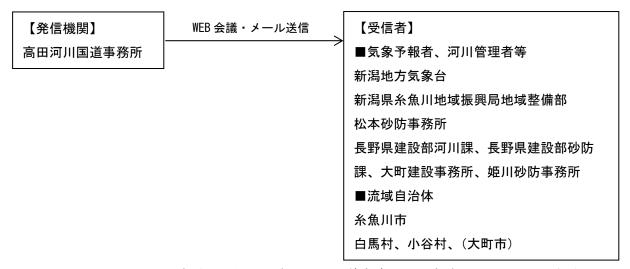


※WEB 会議の開催の場合は、高田河川国道事務所より事前にメールにて通知する。 北陸地方整備局が参加しない場合は、高田河川国道事務所が主催する。

(2) ステージ解除の決定時

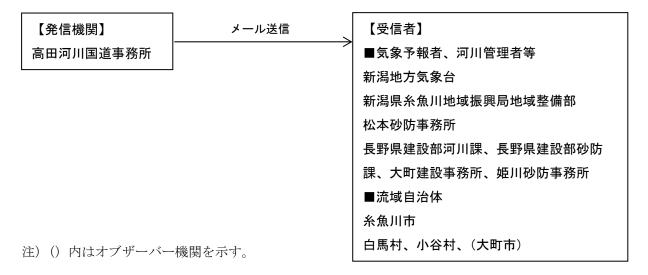


(3) 流域タイムライン発動、ステージ移行の周知



※WEB会議の開催は、高田河川国道事務所より事前にメールにて通知する。

(4) ステージ解除の周知



6. 流域タイムライン関係機関一覧

【表 6①. 関係機関一覧】

機関名	流域内での主な立場
気象庁新潟地方気象台	気象予報者
新潟県上越地域振興局地域整備部	関川河川管理者 (正善寺ダム管理者)
新潟県上越地域振興局地域整備部上越東維持管理事務所	関川流域内砂防事業者、保倉川河川管理者
新潟県上越地域振興局妙高砂防事務所	関川流域内砂防事業者
新潟県糸魚川地域振興局地域整備部	姫川流域内砂防事業者、姫川河川管理者
長野県建設部河川課	関川・姫川流域内河川事業者
長野県大町建設事務所	姫川河川管理者
長野県建設部砂防課	関川・姫川流域内砂防事業者
長野県姫川砂防事務所	姫川流域内砂防事業者
上越市	関川流域内自治体
妙高市	関川流域内自治体
糸魚川市	姫川流域内自治体
白馬村	姫川流域内自治体
小谷村	姫川流域内自治体
国土交通省北陸地方整備局松本砂防事務所	姫川流域内砂防事業者
国土交通省北陸地方整備局高田河川国道事務所	関川・姫川河川管理者

【表 6②. オブザーバー一覧】

機関名	流域内での主な立場		
飯山市	関川流域内自治体		
信濃町	関川流域内自治体		
大町市	姫川流域内自治体		
新潟県上越地域振興局農林振興部	関川流域内治山・林野事業者(笹ヶ峰ダム管理者)		
長野県長野建設事務所	関川流域河川管理者		
長野県北信建設事務所	関川流域河川管理者		
国土交通省高田河川国道事務所(道路管理第一課)	関川・姫川流域内直轄国道管理者		

7. 関川・姫川流域タイムライン

8. 関川・姫川流域図

7. 関川・姫川流域タイムライン

関川流域タイムライン概要(案)

目的	流域警戒ステージ	基準	新潟地方気象台 (気象情報等)	高田河川国道河川事務所	新潟県上越地域振興局地域整備部 長野県建設部河川課ほか	上越市 妙高市
危機感共有・ 防災行動準備	(約5日〜3前) ステージ I	台風警戒区域に 台風5日先の予 測円が含まる・早 期注意情報(警 報級の可能性) 「中」以上			水防体制の確認	タイムライン発動、流域ステージ移行の確認・共有(web会議、メール) 気象情報の収集 消防団への情報提供 水門管理者への情報提供
		説明会が開催され たとき、かつ気象情 報 (新潟県上越) の流域平均雨量が 115mm/12h程 度の予測となったと き	新潟地方気象台、北陸地方整備局、高田河川国道事務	所 電話もしくは合同web会議 流域ステージ移行のweb会議、メール配信 正善寺ダム、笹ヶ峰ダムの事前放流の予測降雨量確認・体制 (上越地域振興局・北陸農政局) 災害対策用機械等出動体制の確保		流域ステージ移行の確認・共有(web会議、メール) 河川、水路等点検準備 消防団への情報提供
	(約39時間前) ステージⅢ	MSM39時間先 流域平均雨量予 測情報の流域平 均雨量が 115mm/12h 程度の予測となっ たとき	新潟地方気象台、北陸地方整備局、高田河川国道事務	所 電話もしくは合同web会議 流域ステージ移行のweb会議、メール配信 リエゾン体制の確認 災害協定業者の体制確認 水門・樋門・排水機場操作員の体制確認	正善寺ダムの事前放流及び目標水位維持放流	流域ステージ移行の確認・共有(web会議、メール) 消防団への情報提供・体制確認 排水ポンプ設置及び業者待機指示
防災行動	レベル2	氾濫注意水位		氾濫注意情報発表 防災体制(注意、警戒)への移行 氾濫注意水位到達に伴う情報伝達(水防警報等) <mark>水門、樋門、排水機場等の操作</mark> 水防資機材の協力 出水時巡視	氾濫注意情報発表 防災体制への移行 氾濫注意水位到達に伴う情報伝達 水門、 <mark>樋門、排水機場等の操作</mark> 水防資機材の協力	住民への注意喚起 避難所開設準備 <mark>樋門等の操作</mark>
	レベル3	避難判断水位	大雨警報(土砂災害・浸水害)、洪水警報発表(随時)	氾濫警戒情報発表 防災体制(警戒) への移行 避難判断水位到達に伴う情報伝達(水防警報等)	氾濫警戒情報発表 避難判断水位到達に伴う情報伝達 出水時点検、ホットライン	避難所開設 自治会長連絡 高齢者等避難 消防団出動
	レベル4	氾濫危険水位	顕著な大雨に関する気象情報の発表(※随時)	氾濫危険情報発表 防災体制(非常) への移行 ホットライン、リエゾン派遣、災害協定業者連絡 氾濫危険水位到達に伴う情報伝達(水防警報等) 防災エキスパート連絡	氾濫危険情報発表 ホットライン リエゾン派遣 氾濫危険水位到達に伴う情報伝達 災害協定業者連絡	ホットライン 自治会長連絡 避難指示 消防団避難広報、避難誘導
	レベル5 禁発生		首長ホットライン	氾濫発生情報発表 ホットライン 被害状況の把握、災害対策用機械等出動 被害状況、調査結果等の公表 調査委員会設置 応急復旧作業	氾濫発生情報発表 ホットライン 氾濫発生に伴う情報伝達 ※被害発生の場合は高田河川国道事務所と同様の状況 把握・復旧作業にあたる)	ホットライン <mark>避難誘導完了、避難情報発令</mark> 緊急輸送路確保 <mark>外部支援要請</mark> 消防団退避完了

関川流域タイムライン総括表(案)

		流域警戒ステージ【		ンステージの移行基準設定 流域警戒ステージII	流域警戒ステージⅢ	流域警戒ステージⅣ				
流	域タイムライ	(ンステージ	(台風・前線予測)	(台風・前線・雨量予測)	(雨量予測)	本砂口往機本及 競売 ペリフセルツ	(水位	上昇)	京本1、ペル こ 和木 ベ	
	警戒レベル	1/0移行 —		-	-	水防団待機水位~警戒レベル2相当※ (氾濫注意情報)	警戒レベル3相当※ (氾濫警戒情報)	警戒レベル 4 相当※ (氾濫危険情報)	警戒レベル 5 相当※ (氾濫発生情報)	
発動/移	気象情	台風性	台風警戒区域に台風5日先の予測円が含まれ、かつ 早期注意情報(警報級の可能性)「中」以上が発表 されたとき		MSM39時間先流域平均雨量予測情報の新潟県上 越での流域平均雨量予測が115mm/12h程度となった とき					
行基準	報	前線性	早期注意情報(5~3日先の警報級の可能性「中」以上の発表情報) -	気象台前線による大雨説明会が開催されたとき、かつ 気象情報 (新潟県上越) の流域平均雨量予測が 115mm/12h程度となったとき (12h予測値が入手でき ない場合は、気象台発表の気象情報の24h予想降水 量 (上越) を代用)		流域内の水位観測所で水防団待機水化	成内の水位観測所で水防団待機水位に到達したとき			
	移行時の 内容	時のし、今後の状況に留意することを伝達する		予想される雨量が流域に災害をもたらすか判断し、伝達	I	避難や現場対応が必要な水位に達した。	ことを、各機関で確認			
IAR	rse	「		流域警戒ステージIIとする通知 台風・大雨説明会の情報、雨量予測情報等の提供	流域警戒ステージIIとする通知 流域平均雨量予測情報等の提供	(伝達なし、各自治体で水位等を判断)				
	行動目	「動目標 災害の危険性に注意を向ける 各タイムラ		防災対応の方針を決定する インステージの行動内容	防災対応を開始する	上下流を意識した防災対応を実施する ※警戒レベルの移	3行の時期は、各自治体ごとに発表される「	青報に基づくため、流域警戒ステージと対応		
	警戒レベル	の移行	-	-	-	水防団待機水位~警戒レベル2相当※ (氾濫注意情報)	警戒レベル3相当※ (氾濫警戒情報)	警戒レベル4相当※ (氾濫危険情報)	警戒レベル 5 相当※ (氾濫発生情報)	
	í	丁動目標	気象情報を収集し、大雨の可能性を伝える	大雨に対する警戒時期を周知し、各機関の体制の切り 替えを促す	警戒すべき領域・時間帯と現象の規模間を伝える	現象の変化に対応して危機感を共有し、	避難情報の発表支援や避難行動を促す			
	気象情	気象庁新潟地	行の決定	帯低気圧の実況、予報等) ・早期注意情報(警報級の可能性)のうち、大雨に関するもの (警報級の現象が5日先までに予想される時に警報級の可能性として「高」・「中」2段階で発表) ■ 北陸地方整備局、高田河川国道事務所との電話もしくはWEB会議によりタイムライン発動、警戒ステージ移行の決定	行の決定	■小Jガー情報の発表 (注意報発表) ・大雨: 洪水 注意報の発表 ■ 気象情報の発表 (継続的に発表されるもの) ・台風進路予想 ・所県気象情報の発表 ■ 大雨警報 (土砂災害)・洪水警報 の検討	■ トリカー情報の発表(警報発表) ・大雨警報(土砂災害)の発表 ・大雨警報(土砂災害)の発表 ・対水管額の発表(継続的に発表されるもの) ・台風進路予想 ・所県気象情報の発表 ■ 土砂災害警戒情報の検討 ・土砂災害警戒情報の発表検討	■・リガー情報の発表(土砂災書警戒 情報発表) ・土砂災害警戒情報の発表 ■気象情報の発表(継続的に発表さ れるもの) ・台風進路予想 ・府県気象情報の発表 ■市町村長へのホットライン(以後、継 続) ■大雨特別警報の検討 ■土砂災害警戒情報の発出(国、県と 25/44)	■ 小力一情報の発表 (大雨特別 警報等等) ・大雨特別警報の発表 ■ 気象情報の発表 (継続的に発表されるもの) ・ 一角進進路予想 ・ 府県気象情報の発表	
	報を発 信する	方気象台	■・リガー情報の発表 (府県気象情報等) ・	■ トリナー情報の発表 (府県気象情報等) ・台風に関する新潟県気象情報 (※随時) ・大雨に関する新潟県気象情報 (※随時) ■ 台風、大雨説明会の検討・開催 (台風が新潟県に接近、または通過により、新潟県に 災害が予想されるとき。) ・大雨により、新潟県に災害が予想されるとき。) ・台風、大雨説明会の開催通知 ■ 北陸地方発傷局、高田河川国道事務所とのWEB 会議により警戒ステージ移行の決定	■ リガー情報の発表 (府県気象情報等) ・台風に関する新潟県気象情報 (※随時) ・大雨に関する新潟県気象情報 (※随時) ■ 台風・大雨説明会の検討・開催 (台風が新潟県に接近、または通過により、新潟県に 災害が予想されるとき。) ・台風・大雨説明会の開催通知 ・ 北陸地方発傷局、高田河川国道事務所とのWEB 会議により警戒ステージ移行の決定			協働)		
	河川情発電する	高田河川国道事務所	■気象情報の収集・組織内共有の開始 ■流域タムラインの管理 ・北陸地方整備局、気象会との電話もしくはWEB会議 によりタイムライン発動、警戒ステージ移行のWEB会議 及びメール配信	・流域警戒ステージ移行のWEB会議及びメール配信	 ■流域タイムラインの管理 ・北陸地方整備局、気象台との電話もしくはWEB会議 によりタイムライン発動、警戒ステージ移行の決定 ・流域警戒ステージ移行のWEB会議及びメール配信 ■正善寺グム、笹ヶ峰ダム等の事前放流の情報収集・伝達 	■防災体制(注意、警戒)への移行 ■匐管理区間での氾濫注意水位到達 に伴う情報伝達 - 水防警報(待機、出動)発表 ・氾濫注意情報発表(洪水予報河川) - 水位予測の提供(気象台、県、市町村 等)	■防災体制(響成) への移行 ■国管理区間での避難判断水位到達 に伴う情報伝達 ・水防警報(状況)発表 ・氾濫警戒情報発表(洪水予報河川) ・氾濫警戒情報発表(洪水予報河川) ・水位予測の提供(気象台、県、市町村 等)		■国管理区間での氾濫発生に伴う情報 伝達 ・水防警報(状況)発表 ・氾濫発生情報発表(決壊情報を含 む)(洪水予報河川) ・水位予測の提供(気象台、県、市町村 等) ・緊急速報メール	
トリガー情報発出		上越地域振興局地域整備部	項、連絡先等の確認 ■市町村への支援	■流域圏ボステージの確認・共有 ■気象情報の収集 ■ 五熱情報の収集 ■正善寺グムの事前放流準備・基準雨量に達し次第 開始(北陸悪政局と調整のうえ笹ヶ峰ダム等の事前放 派準備・基準雨量に達し次第開始) ■ 市町村への支援 ・市町村への情報提供	■流域離戒ステージの確認・共有 ■正善寺夕小、笹ヶ峰ダム等のダム事前放流及び目標 水位維持放流(以後、継続) ■市町村への支援 ・市町村への情報提供	■防災体制への移行 ■県管理区間での氾濫注意水位到達 に伴う情報伝達 ・氾濫注意情報発表(洪水予報河 川) ■国加5の水防警報・国洪水予報の伝達 ・水防警報の報道機関等への伝達 ・氾濫注意情報の報道機関等への伝達	に伴う情報伝達 ・氾濫警戒情報発表 (洪水予報河川) ■国からの水防警報・国洪水予報の伝達 ・水防警報の報道機関等への伝達	■県管理区間での氾濫危険水位到達 に伴う情報伝達 ・氾濫危険情報発表(洪水予報河川) ■国からの水防警報・国洪水予報の伝達 ・水防警報の報道機関等への伝達 ・氾濫注意情報の報道機関等への伝達 ・氾濫注意情報の報道機関等への伝達	■順管理区間での氾濫発生に伴う情報 伝達 ・氾濫発生情報発表(洪水予報河 川) ■国から氾濫発生情報の報道機関等 への伝達	
		長野県建設部河川課	■流域警戒ステージの確認・共有 ■ 気象情報の収集・組織内共有の開始 ■ 災害対応状況の収集内容・伝達の確認 ・出水時及び災害発生時の国交省等への情報伝達事項、連絡先等の確認 ・市町村への支援 ・市町村への支援	■流域警戒ステージの確認・共有 ■ 気象情報の収集 ■ 市町村への支援 ・市町村への有報提供	■流域警戒ステージの確認・共有 ■ 市町村への支援 ・市町村への情報提供	■ 防災体制への移行 ■ 県管理区間での氾濫注意水位到達 に伴づ清報伝達 ・氾濫注意情報発表(洪水予報河 川 ■ 国からの水防警報・国洪水予報の伝達 ・水防警報の報道機関等への伝達 ・氾濫注意情報の報道機関等への伝達	に伴う情報伝達 ・氾濫警戒情報発表 (洪水予報河川) ■国からの水防警報・国洪水予報の伝達 ・水防警報の報道機関等への伝達	■県管理区間での氾濫危険水位到達 に伴う情報伝達 ・氾濫危険情報発表(洪水予報河川) ■国からの水防警報・国洪水予報の伝達 ・水防警報の報道機関等への伝達 ・氾濫注意情報の報道機関等への伝達 ■ホットラインの実施(以後、継続)	■県管理区間での氾濫発生に伴う情報 伝達 ・氾濫発生情報発表(洪水予報河 川) ■国からの氾濫発生情報の報道機関等 への伝達	
		上越地域振興 局地域整備部 上越東維持管 理事務所	流域警戒ステージの確認・共有気象情報の収集・組織内共有の開始	■流域警戒ステージの確認・共有	■流域警戒ステージの確認・共有	_	■防災体制(警戒) への移行 ■土砂災害警戒情報の検討	■土砂災害警戒情報の発出(気象台 と協働)	-	
	ク情報を 発信す	上越地域振興局妙高砂防事	■流域警戒ステージの確認・共有 ■気象情報の収集・組織内共有の開始	■流域警戒ステージの確認・共有	■流域警戒ステージの確認・共有	-	■防災体制(警戒) への移行 ■土砂災害警戒情報の検討	■土砂災害警戒情報の発出(気象台と協働)	-	
	వ	長野県建設部砂防課	■流域警戒ステージの確認・共有■気象情報の収集・組織内共有の開始	■流域警戒ステージの確認・共有	■流域警戒ステージの確認・共有	-	■防災体制(警戒) への移行 ■土砂災害警戒情報の検討	■土砂災害警戒情報の発出(気象台と協働)		
	í	丁動目標	早期の気象情報収集を開始し、庁内で危機 感を共有し初動体制の構築と連絡体制の確 認を図る	早期警戒体制を構築し、感染症対策も考慮し た避難対策方針を決定する	庁内体制を強化し、感染症対策を踏まえた避難所開設・運営と早期避難の呼びかけを目指す		応状況を共有し、早め早めの避難情報発		- VON MARCO	
避難情報発出	住民の 避難に 結び付く 情報収	上越市	 本域警戒ステージの権認・共有 気象情報の収集・組織内共有の開始・ ・情報収集・庁内の情報共有 一庁内連絡体制の構築・確認 ■住民への警戒呼びかけ・情報提供 ・遊難所開設事前準備 	■流域臺灣人テ一ジの韓認・共有 ■早期警戒体制準備・構築 ・情報収集、庁内の情報共有 ■住民への警戒呼びかけ・情報提供 ■避難所開設準備 ■要配慮者利用施設対応(以後、継続)	■ 流域響成ステージの確認・共有 ■ 水位の確認 ■ 早期警戒体制構築 ■ 住民への警戒呼びかけ・情報提供 ■ 遊難所開設や早期の避難情報発信の判断・情報収集、避難所開設に向けた打合せ	の開始 ■ 水位が水防団待機水位に達し氾濫 注意水位を超える恐れがあること、又は 水画の発生が予想され次第、対応を行う ■ 避難所開設準備、住民への注意喚 起等の検討	■ 遊難情報発令の検討(高齢者等遊 遊難情報発令判断 ・ 活定遊難所開設指示 ・ 指定遊難所開設指示 ・ 自治会長連絡 ・ メール配信等住民周知 ■ 状況報告、遊難者数報告等 ■ 東配慮者利用施設へ遊難情報を伝達 ■ レベル3「高齢者等遊難」の発令	■避難情報発令の検討(避難指示) :河川水位等情報収集 ・遊難情報発令判断 ・指定遊難所開設指示 ・自治会長連絡 ・レベルイ・遊難情報に関 ・レベルイ・遊離指示」の発令 ■ボットラインの実施(以後、継続)	■避難完了 過避销有報発令の検討〈緊急安全確保〉 ・洪水等災害発生情報収集 ・避難情報発令判断 ・メール配信等往民周知 ■ (指揮本部)災害対策本部設置 ■ 災害発生情報の発表 ■ レベル5「緊急安全確保」の発令	
	集と体集が構造報出出	妙高市	 ・ 流域離戒ステージの確認・共有 ・ 気象情報の収集・組織内共有の開始・情報収集、庁内の情報共有 ・ 市路収集、庁内の情報・確認 ・ 住民への警戒呼びかけ、情報提供 ・ 遊難所開設事前準備 	■流域巖戒ステージの確認・共有 ■早期醫戒体制準備・構築 ・情報収集、庁内の情報共有 ■住民への醫戒呼びかけ・情報提供 ■避難所限と準備 ■要配慮者利用施設対応(以後、継続)	 ・ 流域響戒ステージの確認・共有 ・ 水位の確認 ・ 早期警戒体制構築 ・ 早期警戒体制構築 ・ 虚理所開設や早期の避難情報発信の判断・・情報収集、避難所開設や同けた打合せ 	■河川水位情報の収集・組織内共有 の開始 ■水位が水防団待機水位に建し氾濫 注意水位を超える恐れがあること、又は 水雷の発生が予想され次第、対応を行う 連避難所開設準備、住民への注意喚 起等の検討 電(指揮本部)災害応急対策(救助・医 痰・輸送)準備 電(指揮本部)近報明/庁内・市民・報道 機関へ情報提供(以後、継続) ■避難所対策(以後、継続)	■遊難情報発令の検討(高齢者等遊難) 小の川水心等情報収集 ・遊難情報発令判断 ・指定避難所開設指示 ・自治会長連絡 ・メール配信等住民周知 ・メール配信等住民周知 ・(以後、継続) ・要配慮者利用施設へ避難情報を伝達 ・東配慮者利用施設へ避難情報を伝達 ・■ 更配慮者利用施設へ避難情報を伝達	■避難情報発令の検討(避難指示) ・河川水位等情報収集 ・河川水位等情報収集 ・遊難情報発令判断 ・指定避難所開設指示 ・自治会長連絡 ・メール配信等住民周知 ■レベル4「避難指示」の発令 ■ホットラインの実施(以後、継続)	■避難完了 ■避難情報発令の検討(緊急安全確保) ・洪水等災害発生情報収集 ・逃難情報発令判断 ・メール配信等住民周知 ■(指揮本部)災害対策本部設置 ■災害発生情報の発表 ■レベル5「緊急安全確保」の発令	

関川流域タイムライン総括表(案)

			各タイムライ	 ンステージの移行基準設定						
流	域タイムライ	′ンステージ	流域警戒ステージI	流域警戒ステージⅡ	流域警戒ステージⅢ			ステージIV		
			(台風·前線予測)	(台風・前線・雨量予測)	(雨量予測)	(水位上昇) 水が団体帳水位~容成レベル2相当※ 警戒レベル3相当※ 警戒レベル4相当※ 警戒レベル5相当※				
	警戒レベル	の移行		程度となったとき(12h予測値が入手できない場合は、	ー MSM39時間先流域平均雨量予測情報の新潟県上 越での流域平均雨量予測が115mm/12h程度となった	(氾濫注意情報)	(氾濫警戒情報)	(氾濫危険情報)	(氾濫発生情報)	
発動/移 行基準	気象情 報	前線性	されたとき 早期注意情報 (5~3日先の置報級の可能性「中」以上の発表情報)	気条合発表の気象情報の24h予想降水量(上越) を代用) 気象台前線による大雨説明会が開催されたとき、かつ 気象情報 (新潟県上越) の流域平均雨量予測が 115mm/12h程度なったとき (12h予測値が入手でき ない場合は、気象台発表の気象情報の24h予想降水 量(上越) を代用)		流域内の水位観測所で水防団待機水化	立に到達したとき			
	7	K位情報	-	-	-					
	移行時の	目的	台風進路、前線の状況を見て流域として警戒 し、今後の状況に留意することを伝達する	予想される雨量が流域に災害をもたらすか判断し、伝達	する	避難や現場対応が必要な水位に達した。	ことを、各機関で確認			
1五油	内容	伝達情報	流域警戒ステージ I とする通知 台風進路予測情報、早期注意情報(警報級の可能性)等の提供	流域警戒ステージⅡとする通知 台風・大雨説明会の情報、雨量予測情報等の提供	流域警戒ステージⅢとする通知 流域平均雨量予測情報等の提供	(伝達なし、各自治体で水位等を判断)				
	行動目	標	災害の危険性に注意を向ける	防災対応の方針を決定する	防災対応を開始する	上下流を意識した防災対応を実施する				
	í	亍動目標	組織内の人員体制の調整を図り、水防団等関係者と も危機感を共有し、資機材等の準備・点検を開始する	関係機関・外部組織とも危機感の共有を図り、今後の 対応方針を決定する	体制を強化し、早期に警戒を要する箇所も含めた危険 個所の確認を開始する	確実な水防・復旧活動の実施と関係機関	関同士の支援に努めるとともに人命確保に	努める		
		高田河川国道 事務所	■気象情報の収集・組織内共有の開始■施設(水門・排水機場等)のメンテナンス業者との連絡態勢の確立	■災害対策用機械等出動態勢の確保	■リエソン体制の確認 ■ 災害協定業者の体制確認 ■ 水門・樋門・排水機場操作員の体制確認	■河川水位情報の収集・組織内共有の開始 の開始 本 水門、種門、排水機場等の操作 ■ 応援体制の確認・要請 ■ 水防資機材の協力・災害対策用機 器等出動(市町村からの要請)(以 後、継続)	■出水時点検(巡視) ■CCTVによる監視強化 ■応援の要請(防災エキスパート)	■リエゾンの派遣 ■ 災害協定業者連絡	■ 緊急復旧、堤防調査委員会設置 ■ 被害状況の把握 ■ 災害対策用機械等出動 ■ TEC-FORCEの活動 ■ 被害状況・調査結果等の公表 ■ 応急復旧作業	
	定される	上越地域振興局地域整備部	■流域離戒ステージの確認・共有 ■気象情報の収集・組織内共有の開始 ■大雨に対する配備体制の周知 関係機関等からの情報との確認の開始 ・気象庁の新潟県気象情報の情報の確認 ・工事現場の状況確認 ■ 水防体制の確認 ・ (資材・人員・観測機器)	 流域警戒ステージの確認・共有 水防体制の再確認 ・(資材・人員・観測機器)の再確認 水位・雨量・カメラの稼働状況確認 	■流域警戒ステージの確認・共有 ■水防体制の再確認 ・(資材・人員・観測機器)の再確認 - 雨量予測・雨量情報の収集・組織内共有の開始 ■リエンと休制の確認 ■ 災害協定業者の休制確認 ■ 水門・樋門・排水機場操作員の体制確認	■河川水位情報の収集・組織内共有の開始 ■水門、播門、排水機場等の操作 ■応援体制の確認・要請 ■水防資機材の協力(市町村からの要 請)(以後、継続) ■土砂災害警戒情報の発表に伴い、該 当市町村に確認をする(以後、継続) ■現地状況把握(以後、継続)		■リエソンの派遣■災害協定業者連絡	- (被害発生の場合は高田河川園道 事務所と同様の状況把握・復旧作業に あたる)	
水防·復 旧			■流域警戒ステージの確認・共有 ■気象情報の収集・組織内共有の開始 ■大雨に対する配備体制の周知 ■関係機関等からの情報提供の確認の開始 ・気象庁の新潟県気象情報の情報の確認 ・工事現場の状況確認 ■水防体制の確認 ・(資材・人員・観測機器)	■流域警戒ステージの確認・共有 ■水防体制の再確認 ・(資材・人員・観測機器)の再確認 ■水位・雨量・カメラの稼働状況確認	 流域警戒ステージの確認・共有 水防体制の再確認 ・(資材・人員・観測機器)の再確認 ・商量予測・雨量活動の収集・組織内共有の開始 リエンノ体制の確認 災害協定業者の体制確認 水門・樋門・排水機場操作員の体制確認 	■河川水位情報の収集・組織内共有の開始 ■水門、樋門、排水機場等の操作 ■応提休制の確認・要請 ■水防資機材の協力(市町村からの要 請)(以後、継続) ■土砂災害醫戒情報の発表に伴い、該 当市町村に確認をする(以後、継続) ■現地状況把握(以後、継続)		リエゾンの派遣災害協定業者連絡	- (被害発生の場合は高田河川国道 事務所に同様の状況把握・復旧作業に あたる)	
	策 土砂災 害に関	上越地域振興 局妙高砂防事 務所	■流域警戒ステージの確認・共有 ■気象情報の収集・組織内共有の開始 ■大雨に対する配備体制の周知	 流域警戒ステージの確認・共有 水位・雨量・カメラの稼働状況確認 断災対応の連携調整 	流域警戒ステージの確認・共有防災対応の連携調整	■河川水位・土石流情報の収集・組織 内共有の開始 ■現地状況把握(以後、継続)	-	-	-	
	する現 場対応	長野県建設部砂防課	■流域警戒ステージの確認・共有 ■気象情報の収集・組織内共有の開始 ■大雨に対する配備体制の周知	■流域警戒ステージの確認・共有 ■ 水位・雨量・カメラの稼働状況確認 ■ 防災対応の連携調整	流域警戒ステージの確認・共有防災対応の連携調整	■河川水位・土石流情報の収集・組織 内共有の開始 ■現地状況把握(以後、継続)	-	-	-	
		上越市	 流域醫戒ステージの確認・共有 気象情報の収集・組織内共有の開始 消防団 (水防団) への情報提供 市役所各対策部、消防団等への情報共有 	流域警戒ステージの確認・共有河川、水路等点検準備洞防団 (水防団) への情報提供	 流域警戒ステージの確認・共有 河川、水路等点検準備 消防団への情報提供、連絡体制の確認、資機材等の準備 消防団への活動体制の再確認と指示 水門操作等の準備 	の開始	■消防団巡視・水防活動・広報活動・遊難誘導等開始 ■気象・水位デーケ等の確認 ■職員の2種。 ●被害情報等の収集(以後、継続) ■被変箇所の応急対応(以後、継続) ■緊急輸送路の状況確認(警戒レベル 4相当まで継続) ■外部支援要請の検討(警戒レベル4 相当まで継続)	判防団避難広報、避難誘導消防団活動への注意喚起(命を守る行動の徹底)	■避難完了 ■緊急輸送路の通行確保 ■外部支援要請 ■消防団退避完了	
		妙高市	 流域警戒ステージの確認・共有 気象情報の収集・組織内共有の開始 消防団 (水防団) への情報提供 市役所各対策部、消防団等への情報共有 	■流域警戒ステージの確認・共有 ■河川、水路等点検準備 ■消防団 (水防団) への情報提供	■流域警戒ステージの確認・共有 ■河川、水路等点検準備 ■消防団への情報提供、連絡体制の確認、資機材等 の準備 ■消防団への活動体制の再確認と指示 ■水門操作等の準備	河川水位情報の収集・組織内共有の開始 福門等の操作 電所等の操作 電流水路・水防本部設置 消防習による河川巡視 消防習による河川巡視 消防団待機・準備・出動 消防回待機・準備・出動 ・持機・準備・出動 ・手機・準備・出動 ・重要水防地域及び河川の警戒	■消防回巡視・水防活動・広報活動・ 遊難誘導等開始 ■気象・水位デーケ等の確認 ■職員の招集 ■被害情報等の収集(以後、継続) ■被変簡所の応急対応(以後、継続) ■緊急輸送配対決確認(警戒レベル 4相当まで継続) ■外部支援要請の検討(警戒レベル4 相当まで継続)	■消防団避難広報、避難誘導■消防団活動への注意喚起(命を守る行動の徹底)	■避難完了 ■緊急輸送路の通行確保 ■外部支援要請 ■消防団退避完了	

姫川流域タイムライン概要(案)

目的	流域警戒ステージ	基準	新潟地方気象台 (気象情報等)	高田河川国道河川事務所	新潟県糸魚川地域振興局地域整備部 長野県建設部河川課ほか	糸魚川市 白馬村、小谷村
危機感共有・ 防災行動準備	(約5日〜3前) ステージ I	台風警戒区域に 台風5日先の予 測円が含まる・早 期注意情報(警 報級の可能性) 「中」以上			水防体制の確認	タイムライン発動、流域ステージ移行の確認・共有(web会議、メール) 住民へ警戒呼びかけ 避難所開設事前準備 消防団への情報提供
		説明会が開催されたとき、かつ気象情報(新潟県糸魚川、長野県北部)の流域平均雨量が180mm/12h程度の予測となったとき	同上 ◎新潟地方気象台、北陸地方整備局、高田河川国道事務	所 電話もしくは合同web会議 流域ステージ移行のweb会議、メール配信 災害対策用機械等出動体制の確保	水防体制の再確認	流域ステージ移行の確認・共有(web会議、メール) 住民へ警戒呼びかけ 避難所開設準備 消防団への情報提供
	(約39時間前) ステージⅢ	MSM39時間先 流域平均雨量予 測情報の流域平 均雨量が 180mm/12h 程度の予測となっ たとき	新潟地方気象台、北陸地方整備局、高田河川国道事務	所 電話もしくは合同web会議 流域ステージ移行のweb会議、メール配信 リエゾン体制の確認 災害協定業者の体制確認 水門・樋門・排水機場操作員の体制確認	リエゾン体制の確認 災害協定業者の体制確認	流域ステージ移行の確認・共有(web会議、メール) 住民へ警戒呼びかけ 避難所開設判断 消防団への情報提供・体制確認 水門操作等の準備
防災行動	レベル2	氾濫注意水位		氾濫注意情報発表 防災体制(注意、警戒)への移行 氾濫注意水位到達に伴う情報伝達(水防警報等) 水門、樋門、排水機場等の操作 水防資機材の協力 出水時巡視	氾濫注意情報発表 防災体制への移行 氾濫注意水位到達に伴う情報伝達 水門、樋門、排水機場等の操作 水防資機材の協力	住民へ注意喚起 避難所開設準備 <mark>指揮本部立ち上げ</mark> ・災害応急対策準備 ・市民、報道機関等へ情報提供 <mark>樋門等の操作</mark>
	レベル3	避難判断水位	大雨警報(土砂災害・浸水害)、洪水警報発表(随時)	氾濫警戒情報発表 防災体制(警戒) への移行 避難判断水位到達に伴う情報伝達(水防警報等)	氾濫警戒情報発表 避難判断水位到達到達に伴う情報伝達 出水時点検、ホットライン	避難所開設 自治会長連絡 高齢者等避難 消防団水防活動
	レベル4	氾濫危険水位	記録的短時間大雨情報の発表(※随時)	氾濫危険情報発表 防災体制(非常) への移行 氾濫危険水位到達に伴う情報伝達(水防警報等) ホットライン、リエゾン派遣、災害協定業者連絡 防災エキスパート連絡	氾濫危険情報発表 ホットライン リエゾン派遣 氾濫危険水位水位到達到達に伴う情報伝達 災害協定業者連絡	ホットライン 自治会長連絡 避難指示 消防団避難広報、避難誘導
	レベル5 発生		首長ホットライン	氾濫発生情報発表 ホットライン 被害状況の把握、災害対策用機械等出動 被害状況、調査結果等の公表 調査委員会設置 応急復旧作業	氾濫発生に伴う情報伝達 ※被害発生の場合は高田河川国道事務所と同様の状況 把握・復旧作業にあたる)	ホットライン 避難完了、避難情報発令 緊急輸送路確保 外部支援要請 消防団退避完了

姫川流域タイムライン総括表(案)

流	域タイムライ	ンステージ	流域警戒ステージI	ンステージの移行基準設定 流域警戒ステージエ	流域警戒ステージⅢ	流域警戒ステージIV (水位上昇)			
	警戒レベルの移行		(台風·前線予測) —	(台風·前線·雨量予測) ————————————————————————————————————	(雨量予測)	水防団待機水位~警戒レベル2相当※ (氾濫注意情報)	警戒レベル3相当※ (氾濫警戒情報)	・	警戒レベル 5 相当※ (氾濫発生情報)
発動/移	, 気象情	台風性	台風警戒区域に台風5日先の予測円が含まれ、かつ早期注意情報(警報級の可能性)「中」以上が発表されたとき	気象台台風説明会が開催されたとき、かつ気象情報(新 納県糸魚川、長野県北部)の流域平均雨量が180m /121程度となったとき (121予測値が入手できない場合 は、気象台発表の気象情報の24h予想降水量(上越) を代用)	MSM39時間先流域平均雨量予測情報の新潟県糸 魚川、長野県北部での流域平均雨量が180mm/12h 程度の予報となったとき			Vulitæ I LUTA (19) क्षेप्र	(VOIE / ULL HERRY
行基準	平校	前線性	早期注意情報 (5~3日先の警報級の可能性「中」以 上の発表情報) -	前線による大雨説明会が開催されたとき、かつ気象情報 (新潟県糸魚川、長野県北部) の流域平均雨量が 180m/12h程度となったとき (12h予測値が入手できな い場合は、気象台発表の気象情報の24h予想降水量 (上越) を代用)	MSM39時間先流域平均雨量予測情報の新潟県糸 魚川、長野県北部での流域平均雨量が180mm/12h 程度の予報となったとき	流域内の水位観測所(山本水位観測所)で水防団待機水位に到達したとき			
	目的 ステージ移行時の 伝達内容		台風進路、前線の状況を見て流域として警戒し、今後の状況に留意することを伝達する 流域警戒ステージ I とする通知	予想される雨量が流域に災害をもたらすか判断し、伝達 流域警戒ステージ II とする通知	する 流域警戒ステージⅢとする通知	遊難や現場対応が必要な水位に達したことを、各機関で確認			
	行動目	伝達情報 台風進路予測情報、早期注意情報 (警報級の可能性)等の提供 災害の危険性に注意を向ける		台風・大雨説明会の情報、雨量予測情報等の提供	流域平均雨量予測情報等の提供 防災対応を開始する	(伝達なし、各自治体で水位等を判断) 上下流を意識した防災対応を実施する			
	行動目標			ラインステージの行動内容		※警戒レベルの移行の時期は、各自治体ごとに発表される情報に基づくため、流域警戒ステージと対応するものではない			するものではない
	警戒レベル	の移行	_	-	-	水防団待機水位~警戒レベル2相当※ (氾濫注意情報)	警戒レベル3相当※ (氾濫警戒情報)	警戒レベル4相当※ (氾濫危険情報)	警戒レベル 5 相当※ (氾濫発生情報)
	気象情報を発信する	5 京象庁新潟地 方気象台	気象情報を収集し、大雨の可能性を伝える ■ トリガー情報の発表 ・台風経路図 (実況と5日先までの予報) (台風および24時間以内に台風になると予想される熱 帯低気圧の実況、予報等) ・早期注意情報 ・野田・一川・一川・一川・一川・一川・一川・一川・一川・一川・一川・一川・一川・一川・	大雨に対する警戒時期を周知し、各機関の体制の切り 超えを促す ■ NJカー情報の発表 ・台風経路図(実況と5日先までの予報) ・台風および24時間以内に台風になると予想される熱 帯低気圧の実況、予報等) ・早期注意情報(警報級の可能性)のうち、大雨に 関するもの (警報級の現象が5日先までに予想される時に警報級 の可能性として「高」「中」2段階で発表) ■ 北陸地方整備局、高田河川国道事務所との電話も しくはWEB会議によりタイムライン発動、警戒ステージ移 行の決定 ■ NJカー情報の発表(府県気象情報等) ・台風に関する新潟県気象情報(※随時) ・大雨に関する新潟県気象情報(※随時) ・大雨に関する新潟県気象情報(※随時) ・大雨に関する新潟県気象情報(※随時) ・大雨に関する新潟県気象情報(※随時) ・大雨に切する新潟県気象情報(※随時) ・大雨に関する新潟県気象情報(※随時) ・大雨に関する新潟県気象情報(※随時) ・大雨により、新潟県に接近、または通過により、新潟県に 役割が新潟県に接近、または通過により、新潟県に 役割が新潟県に接近、または通過により、新潟県に 役割が下りまされるとき。) ・台風、大雨説明会の検討・開催 ・台風が野場にびきが見されるとき。) ・台風・大雨説明会の検討・開催	響成すべき領域、時間帯と現象の規模間を伝える ■ トリガー情報の発表 ・ 台風経路図(実況と5日先までの予報) (台風および24時間以内に台風になると予想される熱 帯低気圧の実況、予報等) ・ 早期注意情報(警報級の可能性)のうち、大雨に 関するもの 「籌報級の現象が5日先までに予想される時に警報級 の可能性として「高」「中」2 段階で発表) ■ 北陸地方整備局、高田河川国道事務所との電話も しばWB音気値よりタイムライン発動、警戒ステージ移 行の決定 ■ リガー情報の発表(府県京教情報等) ・ 台風に関する新潟県気象情報(※随時) ・ 台風に関する新潟県気象情報(※随時) ・ 台風に関する新潟県気象情報(※随時) ・ 台風に関する新潟県気象情報(※随時) ・ 台風に関する新潟県に接近、または通過により、新潟県に 災害が予想されるとき。) ・ 台風、大雨説明会の検討・開催 (台風が新潟県に接近、または通過により、新潟県に 、大雨説明会の開催通知 ■ 北陸地方整備局、高田河川国道事務所とのWEB ■ 北陸地方整備局、高田河川国道事務所とのWEB	■トリガー情報の発表(注意報発表) - 大雨・洪水注意報の発表(継続的に発表されるもの) - 台風進路予想 - 早期注意情報(警報級の可能性) - 府県気象情報の発表 ■ 大雨警報(土砂災害)・洪水警報	避難情報の発表支援や避難行動を促す ■トリカー情報の発表(警報発表)・大雨警報(土砂災害)の発表 ・洪水警報の発表 ■気象情報の発表(継続的に発表されるもの)・台風進路予想 ・早期注意情報(警報級の可能性)・ ・	■ トリガー情報の発表(土砂災害警戒情報発表) ・土砂災害警戒情報の発表 ■ 気象情報の発表(継続的に発表されるもの) ・台風進路予想 ・早期注意情報(警報級の可能性) ・別見気象情報の発表	■ ドリガー情報の発表(大雨特別警報等) ・大雨特別警報の発表 ■ 気象情報の発表(継続的に発表されるもの) ・台風進路予想 ・早期注意情報(警報級の可能性)・府県気象情報の発表 ■ 首長ホットライン対応
		高田河川国道 事務所	会議により警戒ステーシ移行の決定 ■気象情報の収集・組織内共有の開始 ■流域タイムラインの管理 ・北陸地方整備局、気象台との電話もしくはWEB会議 によりタイムライン発動、警戒ステージ移行のWEB会議 及びメール配信	会議により警戒ステージ移行の決定 ■流域タイムラインの管理 ・北陸地方整備局、気象台との電話もしくはWEB会議	■流域タイムラインの管理 ・北陸地方整備局、気象台との電話もしくはWEB会議 によりタイムライン発動、警戒ステージ移行の決定 ・流域警戒ステージ移行のメール配信	■国管理区間での氾濫注意水位到達 に伴う情報伝達 ・水防警報(待機、出動)発表 ・氾濫注意情報発表(洪水予報河川)	に伴う情報伝達 ・水防警報(状況)発表 ・氾濫警戒情報発表(洪水予報河川)	■防災体制(非常) への移行 ■関管理区間での氾濫危険水位到達 に伴う情報定達 ・水防警報(状況)発表 ・氾濫危険情報発表(洪水予報河川) ・水位予測の提供(気象台、県、市町村等) ・緊急速報メール ■市町村長へのホットライン(以後、継続)	■国管理区間での氾濫発生に伴う情報 伝達 ・水防警報(状況)発表 ・氾濫発生情報発表(決壊情報を含 む)(洪水予報可川) ・水位予測の提供(気象台、県、市町村 等) ・緊急速報メール
トリガー作報発出	河川情報を発信する		 流域醫戒ステージの確認・共有 気象情報の収集・組織内共有の開始 災害対応状況の収集内容・伝達の確認 ・出水時及び災害発生時の国交省等への情報伝達事項、連絡先等の確認 市町村への支援 市町村への情報提供 	 ■流域醫戒ステージの確認・共有 ■気象情報の収集 ■市町村への支援 ・市町村への情報提供 	 ■流域醫戒ステージの確認・共有 ■市町村への支援 ・市町村への情報提供 	■防災体制への移行 ■県管理区間での氾濫注意水位到達 に伴う情報伝達 ・氾濫注意情報発表(洪水予報河 川) ■国からの水防警報・国洪水予報の伝達 ・水防警報の報道機関等への伝達 ・氾濫注意情報の報道機関等への伝達	に伴う情報伝達 ・氾濫警戒情報発表 (洪水予報河川) ■国からの水防警報・国洪水予報の伝達 ・水防警報の報道機関等への伝達	に伴う情報伝達 ・氾濫危険情報発表(洪水予報河 川)	■ 県管理区間での氾濫発生に伴う情報 伝達 ・氾濫発生情報発表(決水予報河 川) ■ 国からの氾濫発生情報の報道機関等 への伝達
		長野県建設部 河川課	 流域醫戒ステージの確認・共有 気象情報の収集・組織内共有の開始 災害対応状況の収集内容・伝達の確認・出水時及び災害発生時の国交省等への情報伝達事項、連絡先等の確認 市町村への支援・市町村への情報提供 	流域警戒ステージの確認・共有気象情報の収集市町村への支援・市町村への情報提供	流域警戒ステージの確認・共有市町村への支援市町村への情報提供	■防災体制への移行 ■県管理区間での氾濫注意水位到達 に伴う情報伝達 ・氾濫注意情報発表(洪水予報河 川) ■国からの水防警報・国洪水予報の伝達 ・水防警報の報道機関等への伝達 ・氾濫注意情報の報道機関等への伝達	に伴う情報伝達 ・氾濫警戒情報発表 (洪水予報河 川)	に伴う情報伝達 ・氾濫危険情報発表 (洪水予報河 JII) ・国からの水防警報・国洪水予報の伝達 ・水防警報の報道機関等への伝達	■県管理区間での氾濫発生に伴う情報 伝達 ・氾濫発生情報発表(洪水予報河 川) ■国からの氾濫発生情報の報道機関等
		松本砂防事務 所	流域警戒ステージの確認・共有気象情報の収集・組織内共有の開始	■流域警戒ステージの確認・共有	■流域警戒ステージの確認・共有	_	■防災体制(警戒) への移行 ■土砂災害警戒情報の検討	■ 土砂災害警戒情報の発出(気象台 と協働)	-
	土砂災		■流域警戒ステージの確認・共有■気象情報の収集・組織内共有の開始	■流域警戒ステージの確認・共有	■流域警戒ステージの確認・共有	-	■防災体制(警戒) への移行 ■土砂災害警戒情報の検討	■土砂災害警戒情報の発出(気象台と協働)	-
	ま 害のリス ク情報を 発信す る	域整備部(砂 防)	■流域醫戒ステージの確認・共有 ■気象情報の収集・組織内共有の開始	■流域警戒ステージの確認・共有	■流域警戒ステージの確認・共有	-	■防災体制(警戒) への移行 ■土砂災害警戒情報の検討	■土砂災害警戒情報の発出(気象台と協働)	-
		長野県姫川砂 防事務所	流域警戒ステージの確認・共有気象情報の収集・組織内共有の開始	■流域警戒ステージの確認・共有	■流域警戒ステージの確認・共有	-	■防災体制(警戒) への移行	_	-
			早期の気象情報収集を開始し、庁内で危機	早期警戒体制を構築し、感染症対策も考慮した。	庁内体制を強化し、感染症対策を踏まえた避 難な問題が、激光と同期の解析の原介がいまってい	上下流の気象・水位状況や他機関の対	に状況を共有し、早め早めの避難情報発	出に努める	
	住民の 避年に 結び付く 情報収	介動目標 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	感を共有し初動体制の構築と連絡体制の確認を図る ②を図る ■ 流域離戒ステージの確認・共有 ■ 気象情報の収集・組織内共有の開始・・情報収集・庁内の情報共有 ■ 庁内連絡体制の構築・確認 ■ 住民への警戒呼びかけ、情報提供 ■ 避難所開設事前準備	た避難対策方針を決定する ■流域離戒ステージの確認・共有 ■早期警戒体制準備・構築 -情報収集、庁内の情報共有 ■長の警戒呼びかけ・情報提供 ■避難所開設準備 ■要配慮者利用施設対応 (以後、継続)	難所開設・運営と早期避難の呼びかけを目指すす。 「流域警戒ステージの確認・共有 水位の確認 早期警戒体制構築 早年期警戒体制構築 住民への警戒呼びかけ・情報提供 遠難所開設や早期の避難情報発信の判断・情報収集、避難所開設に向けた打合せ	■河川水位情報の収集・組織内共有の開始 ■水位が水防団待機水位に違い氾濫 注意水位を超える恐れがあること、又は 水害の発生が予想され次第、対応を行う ■遊難所開設準備、住民への注意喚起等の検討 ■(指揮本部)災害応急対策(救助・医療・輸送)準備 ■(指揮本部)近報野(庁内・市民・報道機関へ情報提供以後、継続) ■遊難所対策(以後、継続)	■避難情報発令の検討(高齢者等遊 難) ・河川水位等情報収集 ・遊難情報発令判断 ・指定避難所開設指示 ・自治会長連絡 ・メール配信等住民周知 ■(指揮本部)災害応急対策実施 (以後、継続) ■状況報告、遊難者数報告等 ■要配慮者利用施設へ遊難情報を伝達 ■レベル3「高齢者等避難」の発令	■ 選難情報発令の検討(避難指示) ・河川水位等情報収集 ・週期情報発令判断 ・指定避難所開設指示 ・自治会長連絡 ・メール配信等住民周知 ■レベルイ「避難指示」の発令 ■ホットラインの実施(以後、継続)	■避難完了 ■避難情報発令の検討(緊急安全確保) ・洪水等災害発生情報収集 ・遊難情報発令判断 ・メール配信等住民周知 ・指揮本部災害対策本部設置 ■災害発生情報の発表 ■レベル5「緊急安全確保」の発令
避難情報発出		白馬村	■流域醫戒ステージの確認・共有 ■気象情報の収集・組織内共有の開始 ・情報収集・庁内の情報共有 ■庁内連絡体制の構築・確認 ■住民への鬱戒呼びかけ・情報提供 ■避難所開設事前準備	■流域醫戒ステージの確認・共有 ■早期醫戒体制準備・構築 ・情報収集、庁内の情報共有 ・性民への監視呼びかけ、情報提供 ■避難所開設準備 ■要配慮者利用施設対応(以後、継続)	 ■流域醫戒ステージの確認・共有 ■水位の確認 ■早期警戒体制構築 ■早期警戒体制構築 ■住民への整成呼びかけ・情報提供 ■遊難所開設や早期の避難情報発信の判断・情報収集、避難所開設や同けた打合せ 	■河川水位情報の収集・組織内共有 の開始 ■水位が水防団待機水位に達し氾濫 注意水位を超える恐れがあること、又は 水害の発生が予想とれ次第、対応を行う ■避難所開設準備、住民への注意喚 起等の検討 ■(指揮本部)災害応急対策(救助・ 医療・輸送)準備 ■(指揮本部)災害防急対策(救助・ 医療・輸送)準備 ■(指揮本部)災害防急対策(数域・ 電)(指揮本部)災害防災、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	■避難情報発令の検討(高齢者等避難) ·河川水心等情報収集 ・遊難情報発令判断 ・指定避難所開設指示 ・自治会長連絡 ・メール配信会長連絡 ・メール配信会長連絡 ・メール配信・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	■避難情報発令の検討(避難指示)・河川水位等情報収集・河川水位等情報収集・遊難情報発令判断・指定避難所開設指示・自治会長連絡・メール配信等住民周知 ■レベル4「遊難指示」の発令 ■ポットラインの実施(以後、継続)	■避難完了 ■避難情報発令の検討(緊急安全確保) ・洪水等災害発生情報収集 ・遊難情報発令判断 ・メール配信等住民周辺 ・指揮本部)災害対策本部設置 ■災害発生情報の発表 ■レベル5「緊急安全確保」の発令
		小谷村	■流域警戒ステージの確認・共有 ■ 気象情報の収集・組織内共有の開始 ・情報収集、庁内の情報共有 ■庁内連絡体制の構築・確認 ■ 住民への警戒呼びかけ ■ 避難所開設事前準備	■ 流域警戒ステージの確認・共有 ■ 早期警戒体制準備・構築 ・情報収集、「庁内の情報共有 ■ 住民への警戒呼びかけ・情報提供 ■ 避難所開設準備 ■ 要配慮者利用施設対応(以後、継続)	 流域警戒ステージの確認・共有 水位の確認 早期警戒体制構築 住民への警戒呼びかけ・情報提供 避難所開設や早期の避難情報発信の判断・情報収集、避難所開設に向けた打合せ 	■河川水位情報の収集・組織内共有の開始 ■水位が水防団待機水位に達し氾濫注意水位を超える恐れがあること、又は水害の発生が予想され次第、対応を行う ■避難所開設準備、住民への注意喚起等の検討 ■(指揮本部)災害応急対策(救助・医療・輸送)準備 ■(指揮本部)災害応急対策(救助・医療・輸送)準備 ■(指揮本部)災害応急対策(救助・医療・輸送)準備	■ 選難情報発令の検討(高齢者等選 難) ・河川水位等情報収集 ・遊難情報発令判断 ・指定避難所開設指示 ・自治会長連絡 ・メール配信等住民周知 ■ (指揮本部)災害応急対策実施 (以後、継続) ■ 状況報告、避難者数報告等 ■ 要配慮者利用施設へ避難情報を伝達 ■ レベル3「高齢者等避難」の発令	■遊難情報発令の検討(遊難指示) ・河川水位等情報収集 ・遊難情報発令判断 ・指定避難所開設指示 ・自治会長連絡 ・レベル4「遊難指示」の発令 ■ボットラインの実施(以後、継続)	■避難完了 ■避難情報発令の検討(緊急安全確保)、決水等災害発生情報収集 ・避難情報発令判断・メール配信等住民周知 ■(指揮本部)災害対策本部設置 ■災害発生情報の発表 ■レベル5「緊急安全確保」の発令

姫川流域タイムライン総括表(案)

			各タイムライ	ンステージの移行基準設定						
流域タイムラインステージ		ンステージ	流域警戒ステージ I (台風・前線予測)	流域警戒ステージⅡ (台風・前線・雨量予測)	流域警戒ステージⅢ (雨量予測)	流域警戒ステーシIV (水位上昇)				
1	警戒レベル	の移行			-	水防団待機水位~警戒レベル2相当※ (氾濫注意情報)	警戒レベル3相当※ (氾濫警戒情報)	警戒レベル4相当※ (氾濫危険情報)	警戒レベル5相当※ (氾濫発生情報)	
30.41 II.0	気象情	台風性	台風警戒区域に台風5日先の予測円が含まれ、かつ早期注意情報(警報級の可能性)「中」以上が発表されたとき	気象台台風説明会が開催されたとき、かつ気象情報(新 湖県条魚川、長野県北部)の流域平均雨量が180mm /12h程度となったとき(12h予測値が入手できない場合 は、気象台発表の気象情報の24h予想降水量(上越) を代用)	MSM39時間先流域平均雨量予測情報の新潟県糸 魚川、長野県北部での流域平均雨量が180mm/12h 程度の予報となったとき	Viculated Lands (19 4607)	(Autom 2011 / 16 17 18 7	(Aum/GrXIP4R)	(AL)=26L (1948/)	
発動/移 行基準	報	前線性	早期注意情報(5~3日先の警報級の可能性「中」以上の発表情報)	180mm/12/n程度となったとき (12/h予測値が入手できない場合は、気象台発表の気象情報の24h予想降水量(上越)を代用)	MSM39時間先流域平均雨量予測情報の新潟県糸 魚川、長野県北部での流域平均雨量が180mm/12h 程度の予報となったとき					
ステージ科	移行時の	目的	ー 台風進路、前線の状況を見て流域として警戒し、今後 の状況に留意することを伝達する	ー 予想される雨量が流域に災害をもたらすか判断し、伝達		般難や現場対応が必要な水位に達したことを、各機関で確認				
伝達	伝達内容 行動目標		流域警戒ステージ I とする通知 台風進路予測情報、早期注意情報(警報級の可能 性)等の提供	流域警戒ステージⅡとする通知 治風・大雨説明会の情報、雨量予測情報等の提供 防災対応の方針を決定する 防災対応の方針を決定する		(伝達なし、各自治体で水位等を判断) 上下流を意識した防災対応を実施する				
	行動目標		災害の危険性に注意を向ける 組織内の人員体制の調整を図り、水防団等関係者と		防災対応を開始96 体制を強化し、早期に警戒を要する箇所も含めた危険					
	1	高田河川国道事務所	も危機感を共有し、資機材等の準備・点検を開始する ■ 気象情勢の収集・組織内共有の開始 ■ 施設(水門・排水機場等)のメンテナンス業者との連 絡態勢の確立	対応方針を決定する ■災害対策用機械等出動態勢の確保	個所の確認を開始する ■リエソン体制の確認 ■災害協定業者の体制確認 ■次門・樋門・排水機場操作員の体制確認	(唯実な水)・・役旧活動の実施と関係機 ■河川水位情報の収集・組織内共有 の開始 ■ 水門、樋門、排水機場等の操作 ■ 水野美機材の確認・要請 ■ 水野美機材の随む・災害対策用機 器等出動(市町村からの要請)(以 後、継続)		学の6 ■リエゾンの派遣 ■ 災害協定業者連絡	■ 緊急復旧、堤防調査委員会設置 ■ 被害状況の把握 ■ 災害対策用機械等出動 ■ TEC-FORCEの活動 ■ 被害状況・調査結果等の公表 ■ 応急復旧作業	
		新潟県糸魚川 地域振興局地 域整備部	■流域警戒ステージの確認・共有 ■ 気象情報の収集・組織内共有の開始 ■ 大雨に対する配備体制の周知 ■ 関係機関等からの情報提供の確認の開始 ■ 関係等の新潟県気象情報の情報の確認 ・ 工事現場の状況確認 ■ 水防体制の確認 ・ (資材・人員・観測機器)	■ 流域警戒ステージの確認・共有 ■ 水防体制の再確認 ・ (資材・人員・観測機器) の再確認 ■ 水位・雨量・カメラの稼働状況確認	■流域警戒ステージの確認・共有 ■水防体制の再確認 ・(資材・人員・観測機器)の再確認 ■リエソン体制の確認 ■リエソン体制の確認 ■水門・通常の定業者の体制確認 ■水門・通門・排水機場操作員の体制確認 ■対応状況について情報発信(以後、継続)・・SNS等で情報の発信	■河川水位情報の収集・組織内共有の開始 ■水門、樋門、排水機場等の操作 ■水門、樋門、排水機場等の操作 ■応援体制の確認・要請 ■水防護機材の協力(市町村からの要請)(以後、継続) ■土砂災害醫戒情報の発表に伴い、認当市町村に確認をする(以後、継続) ■現地状況把握(以後、継続)		■リエゾンの派遣 ■ 災害協定業者連絡	- (被害発生の場合は高田河川国道 事務所と同様の状況把握・復旧作業に あたる)	
		長野県大町建 設事務所	 流域警戒ステージの確認・共有 気象情報の収集・組織内共有の開始 大雨に対する配備体制の周知 関係機関等からの情報提供の確認の開始・ 気象庁の新潟県気象情報の情報の確認 工事現場の状況確認 水防体制の確認 (資材・人員・観測機器) 	 ■流域警戒ステージの確認・共有 ■水防休制の再確認 ・(資材・人員・観測機器)の再確認 ■水位・雨量・カメラの稼働状況確認 	※ 流域警戒ステージの確認・共有 ■ 水防体制の再確認 ・ (資材・人員・観測機器) の再確認 ■ リエソン体制の確認 ■ リエソン体制の確認 ■ 水門・樋門・排水機場操作員の体制確認 ■ 対応状況について情報発信 (以後、継続) ・ SNS等で情報の発信	■ 河川水位情報の収集・組織内共有 の開始 ■ 水門、樋門、排水機場等の操作 ■ 水門、機材の確認・要請 ■ 水所資機材の協力(市町村からの要 請) (以後、継続) ■ 土砂災害響流情報の発表に伴い、該 当市町村に確認をする(以後、継続) ■ 現地状況把握(以後、継続)		リエゾンの派遣災害協定業者連絡	- (被害発生の場合は高田河川国道 事務所と同様の状況把握・復旧作業に あたる)	
			流域警戒ステージの確認・共有気象情報の収集・組織内共有の開始大雨に対する配備体制の周如	・流域警戒ステージの確認・共有・水位・雨量・カメラの稼働状況確認・防災対応の連携調整	・ 流域警戒ステージの確認・共有 防災対応の連携調整	■河川水位・土石流情報の収集・組織 内共有の開始 ■現地状況把握(以後、継続)	-	_	-	
水防·復	場合の	地域振興局地 域整備部(砂	流域警戒ステージの確認・共有気象情報の収集・組織内共有の開始大雨に対する配備体制の周知	□流域警戒ステージの確認・共有□水位・雨量・カメラの稼働状況確認□防災対応の連携調整	■流域警戒ステージの確認・共有■防災対応の連携調整	■河川水位・土石流情報の収集・組織 内共有の開始 ■現地状況把握(以後、継続)	-	_	_	
IΒ	早期の 水防対 策	(京) 長野県建設部 砂防課	流域警戒ステージの確認・共有気象情報の収集・組織内共有の開始大雨に対する配備体制の周知	□流域警戒ステージの確認・共有□水位・雨量・カメラの稼働状況確認■防災対応の連携調整	■流域警戒ステージの確認・共有■防災対応の連携調整	■河川水位・土石流情報の収集・組織 内共有の開始 ■現地状況把握(以後、継続)	_	-	_	
	土砂災 害に関 する現 場対応	長野県姫川砂防事務所	流域警戒ステージの確認・共有気象情報の収集・組織内共有の開始大雨に対する配備体制の周知	■流域警戒ステージの確認・共有 ■水位・雨量・カメラの稼働状況確認 ■防災対応の連携調整	・流域警戒ステージの確認・共有・防災対応の連携調整	■河川水位・土石流情報の収集・組織 内共有の開始 ■現地状況把握(以後、継続)	_	_	_	
	_	糸魚川市	 流域警戒ステージの確認・共有 気象情報の収集・組織内共有の開始 消防団 (水防団) への情報提供 市役所各対策部、消防団等への情報共有 	流域警戒ステージの確認・共有河川、水路等点検準備消防団 (水防団) への情報提供	 流域警戒ステージの確認・共有 河川、水路等点検準備 消防団への情報提供、連絡体制の確認、資機材等の準備 消防団への活動体制の再確認と指示 水門操作等の準備 	の開始	■消防団巡視・水防活動・広報活動・遊難誘導等開始 ■気象・水位デーケ等の確認 ■職員の招集 ■ 被害情報等の収集(以後、継続) ■被災箇所の応急対応(以後、継続) ■ 数災箇所の応急対応(以後、継続) ■ 素急輸送路の状況確認(警戒レベル 4相当まで継続) サ外部支援要請の検討(警戒レベル4 相当まで継続)	■消防団遊難広報、避難誘導■消防団活動への注意喚起(命を守る行動の徹底)	■避難完了 ■緊急輸送路の通行確保 ■外部支援要請 ■消防団退避完了	
		白馬村	 ■流域警戒ステージの確認・共有 ■気象情報の収集・組織内共有の開始 ■消防団(水防団)への情報提供 ・市役所各対策部、消防団等への情報共有 	■流域醫戒ステージの確認・共有■河川、水路等点検準備■消防団(水防団)への情報提供	■流域警戒ステージの確認・共有 ■河川、水路等点検準備 ■消防団への情報提供、連絡体制の確認、資機材等 の準備 ■消防団への活動体制の再確認と指示 ■水門操作等の準備	■河川水位情報の収集・組織内共有の開始 ■ 種門等の操作 ■ 離門等の操作 ■ 離水の 水防本部設置 ■ 消防 電大る河川巡視 ■ 消防回待機・準備・出動 ■ 消防回待機・準備・出動 ・ 持機・準備・出動 ・ 重要水防地域及び河川の警戒	■消防団巡視・水防活動・広報活動・ 遊難誘導等開始 ■気象・水位テータ等の確認 ■職員の召集 ■被害情報等の収集(以後、継続) ■被災箇所の応急対応(以後、継続) ■緊急輸送配付沢確認(警戒レベル 4相当まで継続) ■外部支援要請の検討(警戒レベル4 相当まで継続)	判防団避難広報、避難誘導判防団活動への注意喚起(命を守る行動の徹底)	■避難完了 ■緊急輸送路の適行確保 ■外部支援要請 ■消防団退避完了	
		小谷村	 源域薔戒ステージの確認・共有 気象情報の収集・組織内共有の開始 利防団 (水防団) への情報提供 市役所各対策部、消防団等への情報共有 	■ 流域醫戒ステージの確認・共有 ■ 河川、水路等点検準備 ■ 消防団(水防団)への情報提供	■流域警戒ステージの確認・共有 ■河川、水路等点検準備 ■消防団への情報提供、連絡体制の確認、資機材等 の準備 ■消防団への活動体制の再確認と指示 ■水門操作等の準備	■河川水位情報の収集・組織内共有の開始 ■種門等の操作 ■養成本部・水防本部設置 ■消防器による河川巡視 ■消防部による河川巡視 ■消防団活動 ・待機・準備・出動 ・重要水防地域及び河川の警戒	■消防団巡視・水防活動・広報活動・遊難誘導等開始 ■気象・水位データ等の確認 ■職員の招集 ■被書情報等の収集(以後、継続) ■被労働所の急対応(以後、継続) ■緊急輸送路の状況確認(警戒レベル4相当まで継続) ■外部支援要請の検討(警戒レベル4相当まで継続)	■消防団避難広報、避難誘導 ■消防団活動への注意喚起(命を守 る行動の徹底)	■避難完了 ■緊急輸送路の適行確保 ■外部支援要請 ■消防団退避完了	

8. 関川・姫川流域図

